

# 議会報告会 会場報告書

担当班： 3班 班代表者： 栗山泰三

概要			
地区名 : 今田地区	【出席議員】 栗山泰三	(1) 開会あいさつ : 栗山泰三	挨拶・総括 : 栗山泰三
日時 : 平成26年11月25日 (火) 19:30~21:25	渡辺拓道	(2) 議会報告 : 隅田雅春	司会進行 : 渡辺拓道
場所 : 今田まちづくりセンター	隅田雅春	(3) 質疑応答 : 下記参照	報告 : 隅田雅春
参加人数 : 11人(男11人・女0人)	木戸貞一	(4) 意見・提言等 : 下記参照	受付 : 前田えり子
	堀毛隆宏	(5) 閉会あいさつ : 堀毛隆宏	記録 : 堀毛隆宏
	前田えり子		会場(マイク) : 木戸貞一

## 【主な質疑】

質疑・意見	回答
・政務活動費については、使用している会派と全く使用していない会派があるが、会派を越えて有効活用することはできないのか。	・政務活動費は、議員一人につき1ヶ月当たり2万円、年間24万円を所属する会派に支給しています。なお、政務活動費を支出していない会派については、構成員が2人でそのうち1名が当時の副議長であったため、会派としての活動が困難であり、その結果支出が0円となっているものです。また、政務活動費については、兵庫県議会議員の問題以後、本市議会においても、議会運営委員会で活用範囲について検討中です。

質疑・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> <li>堀毛議員の差別発言の件について、本人からは、深く反省をしておりますその後、これまでの間、人権研修等を積んで、今までの自分とは違うという意味の報告があったが、市議会議員は市民の代表であり、冒頭に謝罪があっても良かったのではないかと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(本人より) ごもっともなご意見であり、今後の会議の冒頭で謝罪をします。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>少子化、定住対策について、今田は、小中学校それぞれ1校であるが、子どもの数は減少傾向にある。リサイクル活動や奉仕活動も人数不足で苦労している現状であり、将来、今の子ども達が地元へ帰って来てこそその定住と考えるが、そのために、例えば、通学路の街灯設置等、具体的な教育関係の予算付けをしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育て支援の例を挙げますと、本市の東部地域においては保育園と幼稚園の保育費の補助があります。また、本年からは、中学3年生まで医療費が無料となっています。その他、予算面については、執行者に意見があったことを伝えます。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>まちづくり協議会と自治会長会は似通った組織であるので役員の体制や予算面、事業の内容などの連携ができるような仕組みづくりをお願いしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域によって、組織の状況は様々ですが、城北まちづくり協議会では、それぞれの組織の立場を尊重して、うまく活動されていると感じています。また、岡野まちづくり協議会においては、まち協会長は地区自治会長が併任しており、多様な活動を積極的に行っています。執行者に意見があったことを伝えます。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>4町の合併後、支所の機能が縮小され、市民にとって不便になっている。例えば今田支所では、窓口業務のみの対応であり、相談業務がない。支所の機能を充実させてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>執行者に意見があったことを伝えます。</li> </ul>

質疑・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> <li>6月議会で、本荘自治会長名で、東条川（一級河川）の護岸工事についての嘆願書を提出したが、その後、議会としてどのように対応されたのか。また、議会から県へ要望していただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本件については、市長宛の嘆願書も提出されており、既に担当課より県へ働きかけをしておりますので、議会では状況を見守っているところです。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>国民健康保険税の改正について、資産割をなくすことについての反対討論をしたのはなぜか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>（反対討論者本人より説明）保険料を計算する根拠の1つである、資産割をなくすことに対して反対したのではなく、それによって保険料の総額が上がるのが問題で、今は保険料を上げる必要がないという意味で反対しました。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>上立杭つぼねがさ交流館前広場はドクターヘリの離発着場に指定されているが、現状は砂利のため、自治会で簡易な舗装を考えていたが、後川のドクターヘリの離発着場については、市の負担で舗装をすると聞いた。当該場所についても市で舗装してもらいたい。また、ドクターヘリの離発着場については、今後、順次、本荘か黒石、木津にも増やしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>後川地区においては、当初は舗装せず散水で対応する方針でしたが、篠山市消防本部から散水用のタンク車が到着して、散水が完了するよりも、ドクターヘリが早く到着するため、その場合、ドクターヘリが上空で待機することになるので舗装することになったものです。ご意見は、市でも認識しているとは思いますが、執行者に意見があったことを伝えます。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>人口の減少阻止と増加のための対策を考えて欲しい。同じ市内でも、味間地区は新しい家が建って人口が増えている。今田は良い条件の田畑が多く、農業振興地域の規制があるので新しい家が建てられない。何か対策をとっていただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>少子化・定住促進対策特別委員会で参考にさせていただくとともに、執行者に意見があったことを伝えます。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>本市の教育水準（特に英語教育）を引き上げる必要があるのではないか。岡山県総社市の取り組みを今田小学校で取り組んでももらいたい。各議員と教育委員会には資料を提供している。議員で視察へ行ってもらいたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際交流はとても大事なことであり、そのためには小学校からの英語教育は大変、大切であると思います。執行者に意見があったことを伝えます。</li> </ul>

質疑・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ A L T が休日に活動活動する拠点となる場を用意して、外国人観光客の誘致に繋げてもらいたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 執行者に意見があったことを伝えます。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市の施設をまちづくり協議会や、自治会長会の会合で使用する時には、使用料が減免されないのが不条理であると感じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 執行者に意見があったことを報告します。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今田地区のオフトークが廃止になり、現在は防災無線が各自治会に配布されているが、十分に活用できてないように思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 有事の際に、活用出来るように担当部署とも話しています。執行者に意見があったことを報告します。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 熊が出没した時、現在は殺処分するのではなく、一旦眠らせて再び山へ戻しているが、それで良いのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 執行部に意見があったことを報告します。</li> </ul>